

臨床検査のリスク管理 ～「質」の向上を目指して～

座長 : 森川 祥史 (独立行政法人国立病院機構四国がんセンター 臨床検査科)
演者 : 石原 典明 (ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社 プロフェッショナル本部
コンサルティングチャプター コンサルティンググループ)

臨床検査のリスク管理 ～「質」の向上を目指して～

◎石原 典明

ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社 プロフェッショナル本部 コンサルティングチャプター コンサルティンググループ

「医療法改正」「検体検査の精度の確保に係る基準」「タスクシェアシフト」「働き方改革」「SARS-CoV-2 対策」など、臨床検査を取り巻く外的環境は急速に変化し、業務負担、煩雑さは日々増してきている。

このような外的環境要因の変化の中でも「顧客・社会のニーズを把握し「質」の高い臨床検査」を提供し続けることは重要な使命である。

この使命を確実に実践するために「日常業務に潜むリスク」に焦点を当て「どのようにリスクを見つけるのか?」「そのリスクにどのように向き合うのか?」について参加者の皆様と考え、「質」の向上を実現するための課題を共有したい。